

## おわりに

早いもので、本講座が設置されて2年が過ぎようとしています。

中国湖北省に端を発し、3月11日にWHO（世界保健機関）がパンデミックと表現した新型コロナウイルス感染症の対応に日夜尽力されている医療機関、行政、関係団体等の皆様に深い感謝と心からの敬意を表します。インフルエンザパンデミック（H1N1）2009の国内流行当時の行政対応に従事した者として、社会全体が感染症を正しく恐れ、適切に対応することや、感染症対策と社会・経済活動のバランスをとることがいかに難しいかを改めて思い知らされています。

新興・再興感染症対策では、感染と発病（発症）、感染拡大や重症化対応等、状況に応じて適時的確な対応が求められますが、そのためにも、冒頭に申し上げたような「地域医療の最適化」を図っておくことが重要であると考えています。

前回のインフルエンザパンデミックから10年を経て、超高齢化と人口減少が同時進行している我が国において、人的にも物的にも限られた医療資源の中で、今回の新型コロナウイルス感染症に対応した結果として得られるであろう多くの知見は、今後の医療提供体制を考える上で大変貴重なものになると思います。そして、流行が終息した暁には、是非それらの知見を活かして、医師の不足や偏在の解消にも資する、より良い医療提供体制の構築に向けた協議を重ねていただきたいと願っております。

最後になりましたが、本講座の活動にご支援いただいた静岡県健康福祉部医療健康局並びに県内医療関係者の皆様、本学教職員の皆様に心よりお礼申し上げます。

令和2年（2020年）3月

浜松医科大学 地域医療支援学講座  
竹内 浩視

表紙写真：FDA（フジドリームエアラインズ）機上から望む富士山（富士宮市付近上空）

裏表紙写真：朝日に輝く太平洋と伊豆七島（下田市白浜）

浜松医科大学 地域医療支援学講座 令和元年度（2019年度）実績報告書

令和2年（2020年）3月

発行：国立大学法人浜松医科大学 医学部医学科 地域医療支援学講座  
（静岡県寄附講座）

〒431-3192 静岡県浜松市東区半田山一丁目20番1号

TEL/FAX 053-435-2446



浜松医科大学  
Hamamatsu University School of Medicine

医学部 地域医療支援学講座